



「学校って楽しい！学習は楽しい！」 と思える毎日づくり

大越中学校長 村上 順一



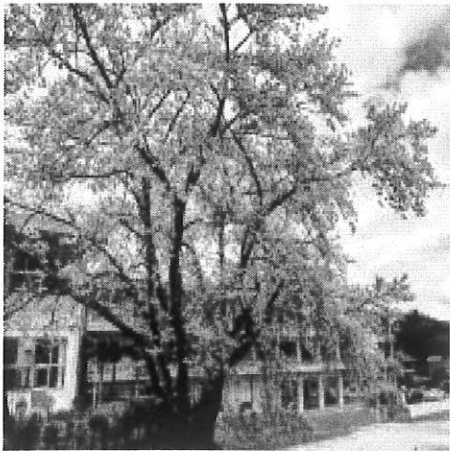
6月となり新型コロナウイルス感染症の拡大・流行も徐々に収まりつつあるのかと感じます。4月、5月は新型コロナウイルス感染症の対応のために、保護者の皆様を始め、多くの皆様にご心配とご苦勞をおかけし、また、ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

6月1日からは通常通りの授業が行われ、8日からは部活動も再開されました。学校にいつもの生活が戻ってきました。私は4月から大越中学校の校長として異動してまいりました。3月までは美山小学校の校長をしておりました。小学校から中学校へということでまだ少しスピード感が追いついていかない感じもしていますが、大越中学校生徒、保護者のために全力を尽くしてまいりますのでよろしくお願いいたします。出身は常葉町で自宅もあり、そこから通っています。中学校の国語教師として長く勤めてきましたが、大越中学校で勤務するのは初めてです。校長としては3校目、5年目となります。



ところで、私の両親は専業農家、葉タバコ農家でした。私が中学生だったころは辺り一面たばこ畑なのが田村地方の当たり前の光景だったのですがめっきり少なくなってしまう。ですから、私の夏休みと言えば、同級生が遊んでいても遊ぶことなくただひたすら「たばこはさみ」をしていたのを思い出します。親に一本5円とか10円とか言われてやっていたが、一度ももらったことがありませんでした。指をたばこの

ヤニで真っ黒くして、独特のおいもありましたね。



さて、私は4月から大越中学校の校長として勤めさせていただいています。私が果たすべき責務は、生徒たちが「毎日学校に行くことが楽しみになる、明日も行きたくなるような学校」にすることだと考えています。そのための環境づくりに全力で取り組んでいきます。学校を取り巻く状況は新型コロナウイルス感染症等に代表されるように、非常に難しいものがあります。しかし、このような時だからこそ、今までにない新しいことにチャレンジができるチャンスだとも考えています。生徒たちの事を一番にしながら、生徒たちにとって「最良なもの」を考えていければと思います。保護者、地域の皆さんから

のご意見もいただきながら生徒たちにとっての「最良」を見つけていきたいと思っております。学校だよりは今後定期的に作成し、配布させていただきます。